

開講専攻	授 業 科 目	担 当 教 員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 3 セメスター	基礎看護学実習	板垣 恵子	必修	1
授業題目	生活と健康			
<b>授業科目の目的・概要及び到達目標等</b>				
<p>目的 社会で生活する人々と接し、人々の健康と生活の関連について考察する。</p> <p>目標 1．人々が多様な環境の中で生活し、様々な発達段階、健康レベルにあることを知る。 2．発達段階、環境などの要因が健康に影響することを理解する。 3．対象を尊重して観察等のフィールドワークを行うことができる。 4．対象の安全、自分自身の安全に考慮して行動できる。</p>				
<b>授業計画</b>				
<p>1週間45時間の授業とする。  実習内容：生活と健康、環境と健康、成長発達と健康をテーマにグループワークを行う。  実習場所：人々が生活している場  実習展開：1．実習前のオリエンテーション  2．実習計画書の作成  3．同意書、説明書、実習協力をお願い等の準備  4．実習直前オリエンテーション  5．グループワーク（月曜日のオリエンテーション終了から木曜日の午後まで）  6．発表準備（金曜日午前）  7．発表（金曜日午後）</p>				
<b>成績評価の方法及び基準</b>				
<p>出席状況、グループワークの参加状況、発表内容、実習レポートの提出、レポートの内容で総合的に評価する。  （出席状況30％程度、実習レポート提出10％、発表内容30％、レポートの内容30％）</p>				
<b>教科書・参考書</b>				
<p>その都度提示する。また、資料を配付する。</p>				